

骨折予防事業 実施報告書

2023年10月
大館市役所市民部保険課

事業概要

背景

- 高齢者の骨折は、QOLやADLの低下、死亡率の上昇を引き起こすなど生活に及ぼす影響が大きい。
- 骨折の中でも、わずかな外力で生じる骨折(椎体・腰椎または大腿骨の脆弱性骨折)を経験した人は、**骨粗しょう症による再骨折をくり返すリスクが高い。**
- 骨粗しょう症の治療を受けることで、再骨折リスクを約50%低減できる。
- しかし、**現状の骨粗しょう症の治療率は十分でなく、治療率の向上が課題である。**

目的

- 骨粗しょう症による再骨折の危険性を伝えることで、適切な検査と治療へ誘導し、市民の健康増進を実現する。

体制・スケジュール

- 2022年7月に骨折予防事業に関する協定を株式会社キャンサーズキャンと締結し、対象者の抽出や勧奨通知などを委託して事業を実施した。
- 勧奨通知は2022年10月及び2023年1月に発送した。
- レセプトデータ(医科・DPC・調剤)、被保険者管理台帳及び発送用宛名データを対象者の抽出及び効果検証に用いた。
- 発送後6か月間(2022年10月～2023年3月)を効果検証の対象期間とした。

大館市における骨折課題

骨粗しょう症患者数と脆弱性骨折の受傷者数

推計骨粗しょう症患者数（2021年度）*

4,526人
(被保険者の3人に1人)

*2021年度内に一日でも資格を有していた被保険者の性年代別の分布に対し、性年代別の骨粗しょう症有病率(文献1より引用)を乗ずることで算出した。

2021年度に脆弱性骨折を受傷した人数*

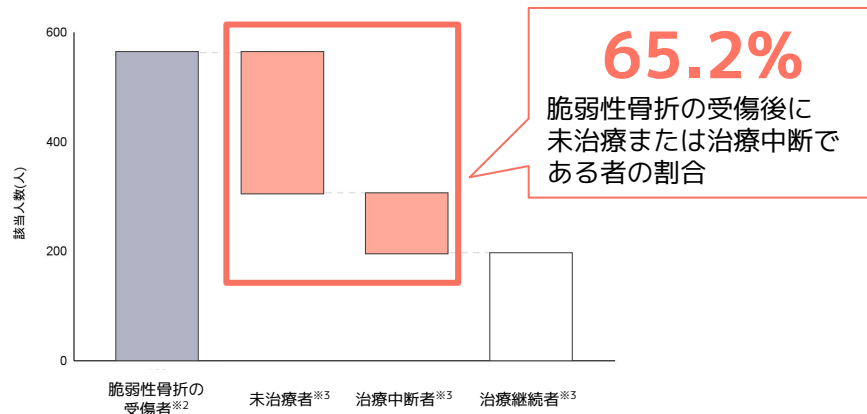
346人

*2021年度に一度でも脆弱性骨折を受傷した被保険者数（レセプト分析より）

※文献1：Yoshimura, Noriko, et al. "Prevalence of knee osteoarthritis, lumbar spondylosis, and osteoporosis in Japanese men and women: the research on osteoarthritis/osteoporosis against disability study." Journal of bone and mineral metabolism 27.5 (2009): 620-628.

脆弱性骨折後の治療状況

脆弱性骨折後の骨粗しょう症治療状況^{※1}



脆弱性骨折の受傷者のうち65%が骨粗しょう症の治療を適切に受けていない

※1 以下の条件を満たす被保険者のレセプト上の最初の骨折について集計した。

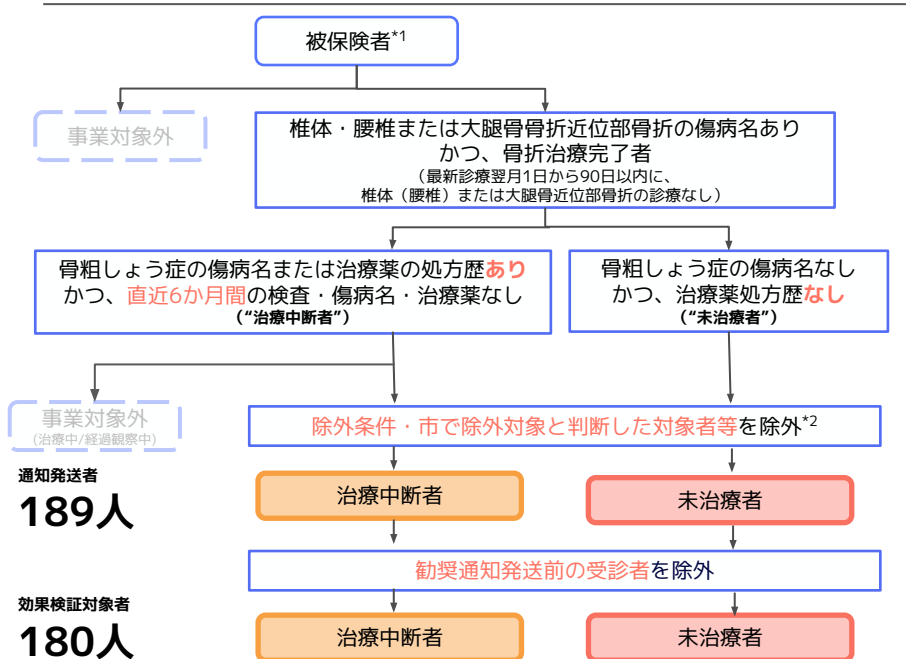
- ・レセプト期間中に一度でも脆弱性骨折を受傷した。
- ・骨折以前3か月から骨折以後12か月の間に被保険者資格がありレセプトで診療記録を追跡が可能かつ、脆弱性骨折以前3か月間に骨粗しょう症の治療薬がない。

※2 脆弱性骨折を受傷した被保険者。

※3 未治療・治療中断・治療継続は処方の有無で判定

受診勧奨の対象者

対象者の抽出フロー



【*1 前提条件】

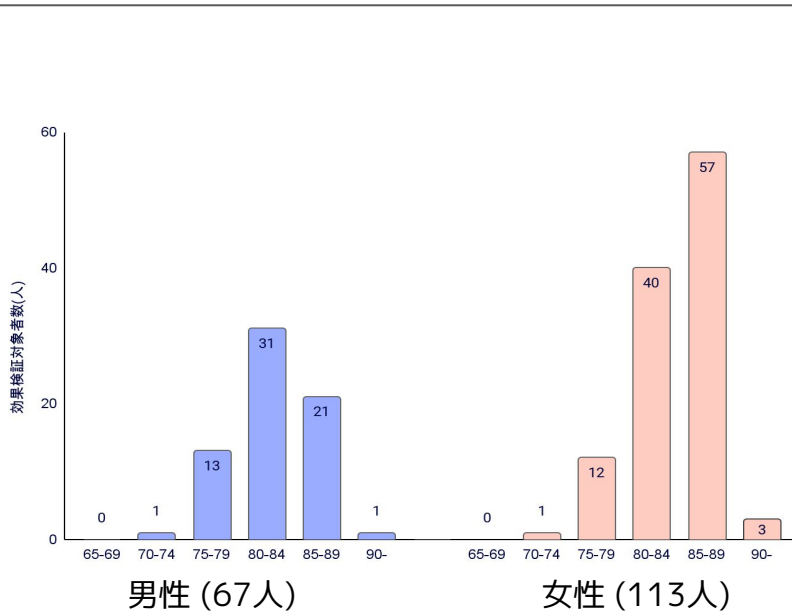
- ・2017年5月審査分-2022年4月審査分のレセプトデータのうち2017年4月診療分-2022年3月診療分に該当するデータを使用
- ・2021年10月から2022年3月まで国民健康保険の資格を保持していた者が対象

【*2 除外条件】

“未治療者”“治療中断者”の中から下記に該当する者は事業対象から除外

- ・骨折の傷病名が国保加入日から半年以内の者
- ・CKD4期/5期が想定される傷病名コードの記録がある者、(治療中断のみ)顎骨壊死・非定型大腿骨骨折が想定される傷病名コードの記録がある者

効果検証対象者の性年齢分布



送付した勧奨資材

以下の勧奨資材は初回の通知として発送した

送付用封筒



案内状

〒016-8555 秋田県大館市字中城20番地
TEL:0186-43-7046

骨折治療終了後の医療機関受診のすすめ

ご案内を送る理由

大館市では、寝たきりの原因となりやすい骨粗しょう症による骨折を予防するための事業に取り組んでいます。
このたび、予防事業の一環として、後期高齢者医療被保険者の皆様のご過去5年間の医療情報を分析したところ、以下の骨折について骨粗しょう症が原因で生じている可能性があるとうわかりました。

| 過去5年間の医療費データより確認した骨折歴 | 腫瘍・種体圧迫骨折 |
|-----------------------|-----------|
| | |

骨粗しょう症は治療で改善することができます。
骨粗しょう症を放置すると、骨折をくり返し、寝たきりの状態になる原因になりますので、医療機関で治療及び検査についてご相談されることを強くおすすめします。

受診の流れ

1 医療機関を選ぶ

別紙の医療機関一覧より受診先をお選びください。
※予約が必要な医療機関にかかる場合は、事前に電話で予約をしてください。

2 受診する

医師へ検査や治療について相談してください。

※この受診は無料ではありません。治療や検査には、健康保険が適用されます。検査を受けた際の結果は、医師より説明を受けてください。
※既に整形外科にかかりつけ医をお持ちの方は、かかりつけ医にご相談ください。

よくあるご質問

Q: 骨や中腰に痛みがあった時期はあるが、骨粗しょう症の覚えがないです。
A: 骨の骨折は骨が壊れた状態になり、痛みを感じることも多いです。歩行や日常生活が全でなくなるわけではないので、一般的に「骨折」の印象とは異なる方もいらっしゃいますが、骨粗しょう症による骨の密度が起きている状態です。現在痛みがなくても、骨粗しょう症の治療が必要と思われるので、受診をお願いします。

○骨の医療情報について、自治体が保健事業のために活用することは、国により認められています。
○住民票で通知の方は、かかりつけ医へご相談ください。

【お問い合わせ先】
大館市役所 市民部 保険課 医療給付係 TEL:0186-43-7046

リーフレット

背骨の骨折を くり返さないように 「骨粗しょう症の検査」を 受けてください。 人生の「ここから先」を 安心して、シアワセに 過ごすためにも。 大館市からのお願いです。

大館市役所 市民部 保険課 医療給付係

医療機関一覧

骨粗しょう症について相談できる市内の医療機関一覧

| 1 受診する医療機関を選ぶ | | | | | | | | | | |
|---|---------|----------------|---------|----|--------------------|----------------|----|--|--|---------|
| ※予約が必要な医療機関にかかる場合は、事前に電話で予約をしてください。 | | | | | | | | | | |
| 2 受診する | | | | | | | | | | |
| ※骨粗しょう症の検査及び治療については、医師にご相談ください。※日本産科・産科医療機関・産科医療機関を併記しています。 | | | | | | | | | | |
| 医療機関名 | 名称 | 電話番号 (0186) | 予約 | 受付 | 検査項目 (採血/レントゲン) | 治療項目 (薬/手術) | 備考 | | | |
| 1 | 伊藤内科医院 | 常盤二丁目2-7 | 42-3455 | | | | | | | ※産科医療機関 |
| 2 | 工藤整形外科 | 常盤二丁目2-1 | 42-5411 | | | | | | | ※産科医療機関 |
| 3 | 大館民生病院 | 常盤三丁目2-3 | 42-2305 | | | | | | | |
| 4 | あかひ整形外科 | 常盤三丁目2-5 | 42-5588 | | | | | | | |
| 5 | 中野病院 | 常盤三丁目2-20 | 42-3458 | ※ | ● | ● | | | | ※産科医療機関 |
| 6 | 大館市民生病院 | 常盤1-1 | 42-5370 | ※ | | | | | | ※産科医療機関 |
| 7 | 西内外科院 | 常盤1-2 | 42-2828 | | | | | | | |
| 8 | 石橋病院 | 常盤2-5 | 42-2020 | | | | | | | |
| 9 | さくら病院 | 常盤三丁目4-4 | 42-3968 | | | | | | | |
| 10 | 新藤整形外科 | 常盤三丁目15-10 | 52-3131 | ※ | ● | ● | | | | ※産科医療機関 |

※受付時間や休診日は、各医療機関にご確認ください。

地図にあわせて、ご不明な点をご確認ください。お問い合わせください。
大館市役所 市民部 保険課 医療給付係 ☎0186-43-7046

受診勧奨の実施結果

- 23.3%が医療機関を受診し、勧奨通知の発送によって骨粗しょう症の受診を促すことができた
- 男女ともに対象者数が最も多い80-84歳で3割近い受診率となった

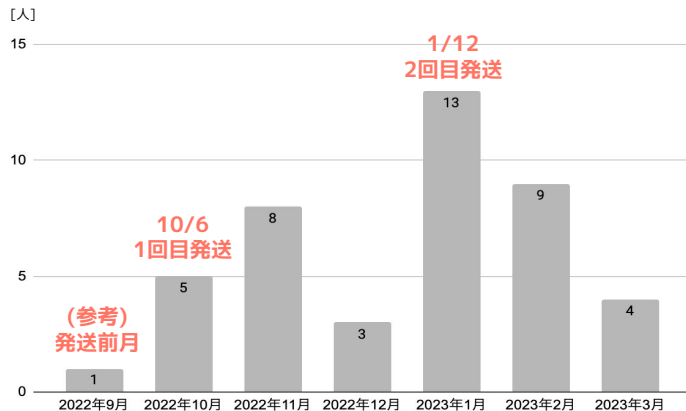
全体受診率と月別推移

23.33%

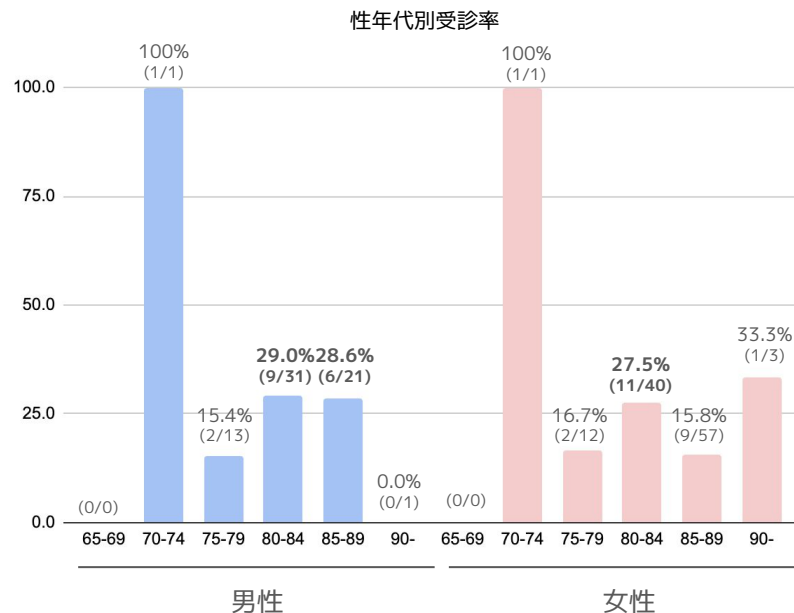
(42人/180人)

=骨粗しょう症を目的とした勧奨後受診者数 / 効果検証対象者

月別受診者数推移



性年代別の受診率



男女ともに対象者数が最も多い80-84歳で3割近い受診率となった